

## タンパク質の物性,安定性評価をワンストップで

# uncle

Uncleは蛍光スペクトル測定、静的光散乱(SLS),動的光散乱(DLS)の3つの異なる測定モードを搭載した、これまでにないハイスループット解析プラットフォームです。1サンプルはわずか9 $\mu$ lで同時に48サンプルの解析が可能です。11のアプリケーションがこの1台で測定可能です

- $T_m$  &  $T_{agg}$
- $T_m$  with SYPRO (DSF)
- $\Delta G$
- Isothermal stability
- Thermal recovery
- Sizing & polydispersity
- Sizing with thermal ramp
- $B_{22}$
- $k_D$
- Viscosity



## タンパク質の凝集,アンフォールディングの定量が可能に

# hUNK

$\Delta G$ を知ることで、溶液中のタンパク質の変性割合を知ることができます。hUNKは変性剤を用いたタンパク質の化学変性測定をオートメーションで測定することで、室温条件下で $\Delta G$ を得られることができます。

- $\Delta G$  measure stability
- $\Delta G_{trend}$  predict aggregation
- $K_D$  small molecule affinity



## バッファー調整 交換 濃縮は オートメーションの時代へ

フォーミュレーションスクリーニングのためのバッファー調製、交換、およびサンプル濃縮の作業は研究者にとって2-4日を要する大変な作業です。多くの研究室では製剤開発の合理化のための戦略を策定していますが、依然としてマニュアル作業であり、評価が必要な製剤の組み合わせの数だけ、その時間と人的リソースが必要となっております。Unchained Labs は、バッファー調製、交換、およびサンプル濃縮を自動化するソリューションを開発し、この課題を解消しました。

### GRUNT

あらかじめバッファーのベースとなる溶液、溶媒をセットするだけで、あとはGRUNTが自動的に調整を行いPH滴定を実施します。バッファー交換は窒素ガスを用いたプレッシャーベースのフィルトレーションにより最大12種類の異なるバッファー調整を一度に行えます

- 12** formulations at a time
- 1-8** mL of each formulation
- Only **1** hour of hands-on time
- Up to **200** mg/mL protein



### freeslate Jr

- 1-96** samples
- Uses **450**  $\mu$ L per well
- Up to **200** mg/mL protein
- Virtually integrated analytics



### freeslate

- 1-384** samples
- Uses **450**  $\mu$ L per well
- Up to **200** mg/mL protein
- Integrated prep and incubation
- Fully integrated analytics



製造元:

**UNCHAINED**  
LABS USA

販売元:

**S** 中山商事株式会社  
<http://www.nakayama-co.jp>

事業・企画営業部  
〒300-2651 茨城県つくば市鬼ヶ窪 1139-1  
TEL:029-847-7355 FAX:029-847-1923  
E-mail:dsd@nakayama-co.jp